

平成24年度
中播磨県民局の重点施策について

資 料：平成24年度中播磨県民局の重点施策（案）

兵庫県中播磨県民局

中播磨県民局 重点施策（平成24年度）（案）

【基本コンセプト】
人と地域がつながる“元気”な中播磨づくり

1 基本方針


中播磨圏域は、姫路城大天守の保存修理、JR姫路駅周辺整備など「播磨の顔づくり」が途上にあり、また平成23年度の台風12号等の自然災害に対応する「安全・安心な地域づくり」が課題となっている。

こうした課題に応えるとともに、域内の南北を貫く「銀の馬車道」を基軸として、但馬へ、海へと拡がる「交流の地域づくり」を活発にし、地域づくり活動の主体である「人」と、ものづくり産業の集積や観光、農産物などの国内外に誇れる多種多様な資源を有する「地域」との“つながり”によって、中播磨地域の魅力と活力を更に高め、“元気”な中播磨づくりに取り組む。

2 平成24年度の重点目標

- I 活気とにぎわいのある播磨の顔づくり
- II 自然と共生した安全・安心な地域づくり
- III 中播磨の魅力を活かした交流の地域づくり

【中播磨圏域の主要プロジェクト】

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
姫路駅周辺整備			
[Eトランスポ-]			
新駅ビル H23.12 ☆ 着工		H25 春 ★ 開業	
駅北広場 H24.1 ☆ 着工			H26.3 ★ 完成
[コア-]	事業予定者選定	基本設計・実施設計	建設工事 H28.3
[パ-ト-]	基本計画	基本設計・実施設計	建設工事 完成予定
内環状東線暫定供用 H23.11 ☆		H26.3 ★	H27.3 ★
		船場川線街路完成	内環状東線完成
姫路城保存修理			
「天空の白鷺」公開			
			H27-春 ★ 一般公開
H23.11 ★ 姫路港浮棧橋完成	H24.10 ★ 家島港浮棧橋完成	H25.3 ★ 救命救急センターオープン	
◎ B-1グランプリ開催	★ ものづくり大学校体験施設竣工 H24.11 ◎ ふれあいの祭典開催 ひょうご森のまつり開催		
			 <p>H21 銀の馬車道フォトコンテスト受賞作品</p>

人と地域が
つながる“元
氣”な中播磨
づくり

I 活気とにぎわいのある播磨の顔づくり

1 姫路駅周辺の“顔づくり”推進

- (1) 南北道路等の早期整備推進
- (2) エントランスゾーンの早期整備推進
- (3) コアゾーン、イベントゾーンの整備推進
- (4) 「播磨の顔」をつくる無電柱化の推進

2 「姫路港の利活用」及び「家島港の整備」の推進

- (1) 姫路港の利活用の推進
- (2) 家島港の整備の推進

3 中播磨地域の元気、活力を支える道路網の整備

- (1) 高速道路網の充実、利活用
- (2) 播磨の中心市街地（姫路市）の骨格道路網形成
- (3) ストックの利便性を高める道路整備
- (4) ぐらしと交流を支える道路網の整備

4 農林水産業の生産基盤等の整備

- (1) 農業生産基盤の整備
- (2) 林業生産基盤の整備
- (3) 水産業生産基盤の整備

II 自然と共生した安全・安心な地域づくり

1 安全・安心な地域づくりの推進

- (1) 災害に強い中播磨の基盤整備
- (2) 地域防災力の充実・強化
- (3) 救急医療確保対策の推進
- (4) 自殺対策事業の推進
- (5) 中播磨地域ビジョンの推進
- (6) 地域づくり活動応援事業の推進
- (7) 農村地域力発掘支援事業を活用した交流の拡大と地域活性化

2 地域の自然と共生する農林水産業の推進

- (1) 地域に根ざした農林水産業の推進
- (2) 野生鳥獣の被害対策の推進

3 地域における地球温暖化防止対策の推進

- (1) 廃食用油リサイクル事業の普及啓発
- (2) 親と子の夏休み環境日記運動の実施
- (3) 緑の庁舎づくり

4 自然とのふれあいを通じた環境学習・環境保全の推進

- (1) 自然環境を活用した環境学習の推進
- (2) 「みんなのため池」推進事業の実施

III 中播磨の魅力を活かした交流の地域づくり

1 姫路城大天守保存修理期間中の集客対策の推進

- (1) 中播磨食文化の発信
- (2) 体験型観光の定着化支援
- (3) 姫路を中心とした集客対策のためのキャンペーンの実施
- (4) 「ひめじ田舎アート」の開催支援

2 「銀の馬車道」プロジェクトの総合的展開

- (1) 中播磨地域外への情報発信
- (2) 関連商品の開発支援
- (3) バスツアー企画実施の支援
- (4) 人情喜劇「銀の馬車道」劇団の公演支援
- (5) リレーイベントの開催支援
- (6) 沿線交流フェスティバルの開催
- (7) 沿道の拠点整備

3 映画・TVドラマ等のロケ地を活用した観光の振興

4 地域のものづくりを強化する産学官連携の支援

5 ふれあいの祭典、地域活動交流メッセの開催

Ⅰ 活気とにぎわいのある播磨の顔づくり

1. 姫路駅周辺の“顔づくり”推進

J R 姫路駅付近の鉄道高架化による事業効果を早期に発現させるため、駅周辺のまちづくりの基盤となる南北道路の整備を推進する。

また、姫路駅北駅前広場や新姫路駅ビル整備など、播磨の玄関口にふさわしい姫路駅周辺の顔づくりを姫路市や J R 西日本等と連携して推進する。

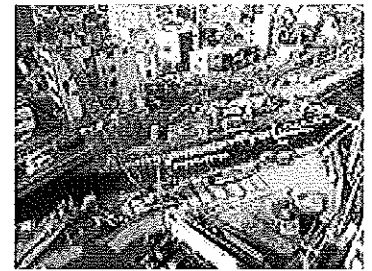
(1) 南北道路等の早期整備推進

① (都) 船場川線

- ・ 将軍橋拡幅工事を推進し、十二所前線以南を平成 24 年以内に、国道 2 号以南を平成 25 年度以内に 4 車線化

② その他駅周辺道路 (姫路市施行)

- ・ 大日線、下寺町線、内環状東線の物件移転を促進



(都) 船場川線 将軍橋拡幅工事

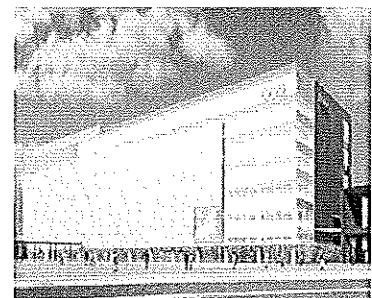
(2) エントランスゾーンの早期整備推進

① 新姫路駅ビル (J R 西日本施行)

- ・ 「城を感じる優美な現代和風」を基調とした施設デザインのもと、J R 西日本と調整を図り、平成 25 年春オープンに向け、建設工事を促進
- ・ 大規模小売店舗立地法に基づく協議・調整を推進

② 北駅前広場 (姫路市施行)

- ・ 世界遺産・姫路城を望むおもてなし広場としてふさわしい機能・デザインとなるよう、引き続き、「姫路駅北駅前広場整備推進会議」に参画し調整
- ・ 平成 25 年度末完成に向け、建設工事を促進

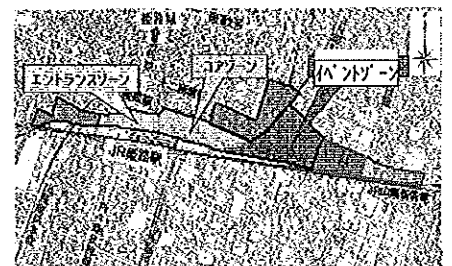


新姫路駅ビルの完成イメージ

(3) コアゾーン、イベントゾーンの整備推進 (姫路市施行)

駅東に隣接するコアゾーンについて、魅力ある商業施設や付加価値の高い都市的サービス産業の立地を目指し、コンペ方式での事業予定者の決定を促進

また、播但線東のイベントゾーンの整備について「イベントゾーン基本計画検討懇話会」に参画し、交流と創造のうるおい広場として、基本計画を策定



エントランスゾーン、コアゾーン、イベントゾーンの位置図

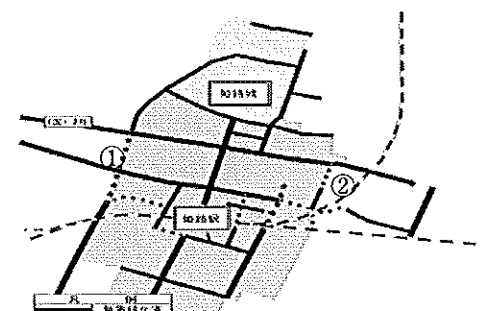
(4) ⑧「播磨の顔」をつくる無電柱化の推進

世界遺産「姫路城」と播磨の玄関口「姫路駅」にふさわしい顔づくりを行いつつバリアフリー化を図るため、無電柱化を推進

【主な事業箇所】

① (都) 船場川線 (姫路市博労町) : 延長 0.6km

② (一) 姫路停車場線 (姫路市平野町) : 延長 0.3km



姫路城周辺・駅周辺 (バリアフリー重点整備地区) の無電柱化の状況

2. 「姫路港の利活用」及び「家島港の整備」の推進

(1) 姫路港の利活用の推進

みなとから「播磨の元気」を創出するため「姫路港整備・利用計画」に基づき、播磨の海の玄関口である姫路港の発展に向け、その利活用を推進する。

① 「姫路港整備・利用計画」の推進

「姫路港整備・利用計画」の実現に向けた、各施策の円滑かつ効率的な推進を図るため、関係機関の代表者・学識経験者等からなる「推進会議」により、達成度を検証する。

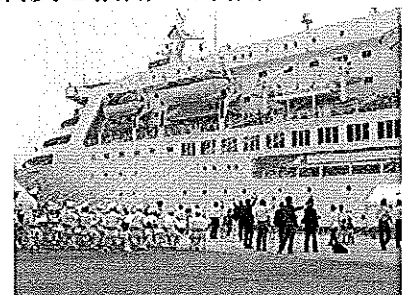
② 姫路港の活性化（ポートセールス活動）

・ 背後圏企業へのポートセールス活動の展開

平成23年度に創設した内航コンテナへの助成制度を活用し、利用の可能性がある荷主企業を中心に企業訪問を行い、神戸港との内航フィード航路の充実や新規航路の開設活動を展開する。

・ 観光クルーズ会社へのポートセールス活動の展開

クルーズ客船の寄港による地域の活性化と港のイメージアップを図るため、観光クルーズ客船の誘致活動を展開する。



姫路港に寄港した観光クルーズ船ふじ丸

③ 姫路港ふれあいフェスティバルの開催 地域の夢推進事業4,000千円

「姫路港開港50周年記念事業」（平成21年度実施）により喚起された港・海への関心の高まりを引き続き浸透させるため、県民・市民参加型の交流イベントを「銀の馬車道」の終着点でもある姫路港周辺で開催することで、姫路港の重要性や海の魅力を発信し、身近な港としてPRする。

・ 時期： 平成24年7月16日（月・祝〔海の日〕）

・ 場所： 飾磨津臨港公園

・ 内容： マリンフェスタ、ふれあいポートステージ、ふれあいスクエア、銀の馬車道ウォーク、スポーツ教室 等

・ 来場者数： 5,000人（見込み）

・ 実施主体： 姫路港ふれあいフェスティバル実行委員会

(2) 家島港の整備の推進

安全な離島航路の確保や島外からの来訪による地域間交流の促進等により地域の活性化を図るため、旅客船施設のバリアフリー化、ビジターバースなどの整備を進め、平成24年度に浮棧橋を完成させる。



家島港バリアフリー化等

3. 中播磨地域の元気、活力を支える道路網の整備

中播磨地域の元気、活力を支えるため、高速道路から生活道路にいたる道路網について、利活用の増進や中心市街地の形成などに重点を置きつつ、選択と集中により、効率的・効果的な整備を進める。

(1) 高速道路網の充実、利活用

中播磨地域に関連する高速道路網の充実、利活用の推進を図る。

- ・ 播磨臨海地域道路の早期実現（国の施行を要望）
- ・ 夢前スマートインターチェンジの整備（NXCO 西日本、姫路市施行）
- ・ 国道2号姫路バイパス別所ランプのフルランプ化（国施行）

(2) 播磨の中心市街地（姫路市）の骨格道路網形成

姫路市流出入交通の集約・分散化を図るための骨格となる放射環状道路のうち、国道372号など放射道路や県道広畑青山線のバイパスなどの環状道路の整備を推進する。

① 放射道路【総延長約63km】

- ・ 国道372号〔城北線〕（八重畑～山崎）延長：1.5km

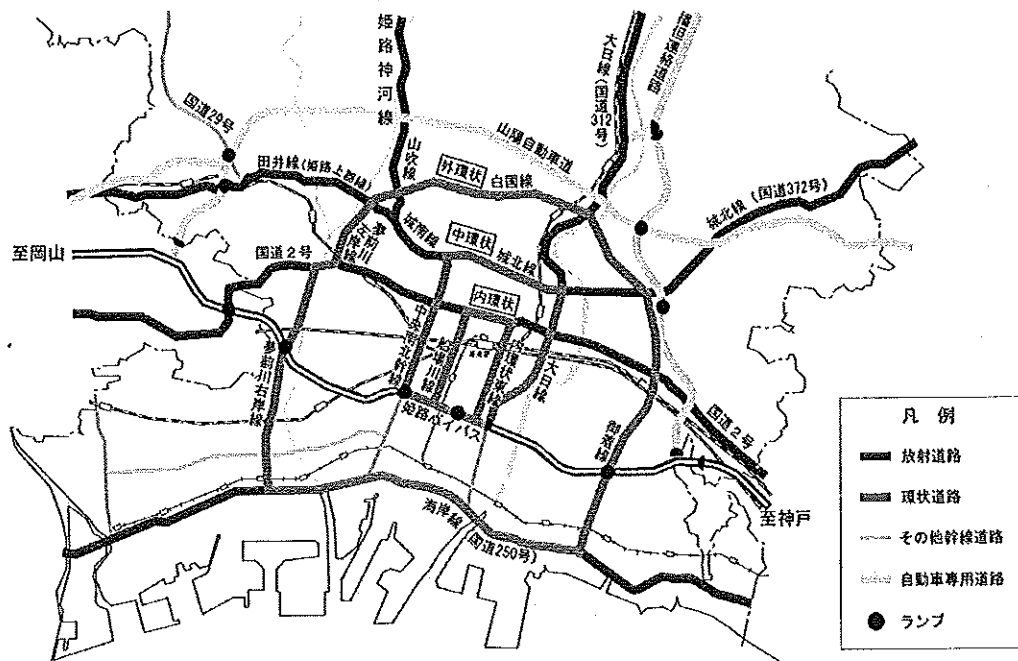
② 環状道路【総延長約52km】

〔外環状道路〕

- ・ (一) 広畑青山線〔夢前川右岸線〕（広畑区才～西蒲田）延長：2.5km

〔内環状道路〕

- ・ (都) 船場川線（博労町）延長：0.6km



都市部の道路ネットワーク構想

(3) ストックの利便性を高める道路整備

①交通結節点の整備

快適で利便性の高い生活空間を創造するため、踏切拡幅やバイパス道路を整備するとともに、すべての人が安全で安心して移動できるよう、歩道や駅前広場を整備する。

- ・(主) 太子御津線 [JR 網干駅]
バイパス道路 延長：1.2km
- ・(主) 穴粟香寺線 [JR 香呂駅]
踏切拡幅 延長：0.1km (姫路市は駅前広場を整備)
- ・(一) 和久今宿線 [JR 英賀保駅]
歩道にユール・電線共同溝 延長：1.3km
- ・(一) 前之庄市川線 [JR 甘地駅]
バイパス道路 延長：0.7km



通学児童で混雑する香呂駅踏切

②渋滞交差点の解消・緩和

渋滞交差点解消プログラム^(※)に基づき、計画的かつ重点的に渋滞交差点の対策を進める。

《平成24年度 主な事業箇所：3箇所》

- ・(主) 姫路港線 福沢町交差点 (姫路市福沢)
- ・(一) 和久今宿線 勝原橋交差点 (姫路市勝原区山戸)
- ・(一) 三木穴粟線 南田原交差点 (福崎町南田原)

※ 渋滞交差点解消プログラム (H21.9月策定)

・計画期間：H21～H25

・渋滞交差点：県内126箇所 (うち中播磨県民局管内42箇所)

・目標：半数の渋滞解消・緩和

・進捗：中播磨県民局管内 H23 末 23 箇所完了予定

(4) くらしと交流を支える道路網の整備

地域間交流や生活の基盤となる道路及び自歩道整備などの重点的な整備を推進する。

《主な事業予定箇所》

路線名	延長	種別
(主) 加美穴粟線 (神河町粟賀)	2.3km	自歩道設置
(一) 岩屋生野線 (神河町岩屋)	1.9km	道路改良
(国) 312号 (市川町浅野)	1.2km	道路改良
(主) 三木穴粟線 (福崎町大貫)	0.5km	自歩道設置
(主) 穴粟香寺線 (姫路市夢前町護持)	1.2km	バイパス(合併)
(主) 三木穴粟線 (姫路市夢前町前之庄)	0.6km	歩道設置(スマートインター関連)
(一) 久畑香呂線 (姫路市香寺町恒屋)	1.5km	道路改良(合併)
(一) 網手の浜加野線 (姫路市家島町真浦)	0.6km	バイパス(合併)

○ その他事業

- ・JR姫新線利便性向上対策の推進

地域の夢推進事業 900千円

4. 農林水産業の生産基盤等の整備

(1) 農業生産基盤の整備

農地の面的集積と、ほ場の大区画化を一体的に進めるほ場整備、中山間地域における生産基盤や環境施設等の整備を推進するとともに、農業水利施設の機能が適正かつ持続的に発揮されるよう点検整備や補修に取り組むほか、防災対策として老朽化したため池等を改修する。

① ほ場整備

【県営】

事業名	地区名	所在地
経営体育成基盤整備事業	西治	神崎郡福崎町西治

② 基幹的用水路の改修

【県営】

基幹水利施設ストックマネジメント事業	福崎	福崎町余田、南大貫
--------------------	----	-----------

③ 中山間地域の総合整備

【団体営】

農村総合整備事業	神河の里	神崎郡神河町鍛冶
----------	------	----------

④ ため池の改修

【県営】

ため池等整備事業	鷺ヶ倉上池	姫路市飾東町北野
	奥佐見蓮池	姫路市林田町奥佐見
	姫ヶ池	神崎郡福崎町南田原
地域ため池総合整備事業	寺	姫路市夢前町寺
	杉之内	姫路市夢前町杉之内

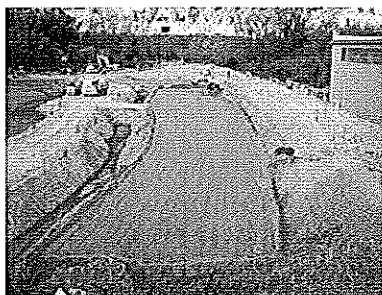
【団体営】

県単独緊急ため池整備事業	牧野小谷池	姫路市山田町牧野
	今井池	神崎郡市川町神崎
	倉谷下池	神崎郡福崎町東大貫

(2) 林業生産基盤の整備

森林の健全な育成のための間伐等の保育管理や県民緑税による災害に強い森づくりを計画的に推進する。

- ・ 森林管理100%作戦（間伐）の推進（次期対策）



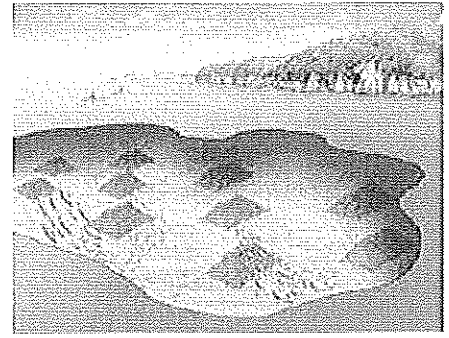
ため池改修工事



間伐と作業道の整備

(3) 水産業生産基盤の整備

県内でも有数の漁業地帯である家島諸島を中心とした播磨灘中西部の水産資源の維持増大と漁業生産の安定を目指し、第2の鹿ノ瀬構想を進めるため、引き続き増殖場の整備を推進するとともに、漁港の安全性向上のための施設整備を推進する。



増殖場造成イメージ図

① 増殖場造成：(1箇所)

有用水産生物の発生及び生育に適した環境を整備。

増殖場造成	播磨灘中西部地区 (加島第2)	男鹿島南 加島地先海域
-------	--------------------	----------------

② 増殖場造成事前調査：(1箇所)

増殖場造成	播磨灘中西部地区 (三ツ頭地区)	西島南 三ツ頭地先海域
-------	---------------------	----------------

II 自然と共生した安全・安心な地域づくり

1. 安全・安心な地域づくりの推進

(1) 災害に強い中播磨の基盤整備

平成23年9月の台風12号など頻発する自然災害に対する安全・安心を確保するため、災害復旧事業と治水安全度を高める施設整備を進める。

また、土砂災害を未然に防止するため、治水事業や砂防・急傾斜地崩壊対策事業及び災害に強い森づくりを推進する。

① 台風12号の教訓を生かした地域づくり

ア 災害復旧の推進

安全・安心な住民生活を回復するため、越知川、岡部川等の被災箇所復旧を平成24年度に完了させる。

- ・河川災害：越知川ほか19河川、115箇所
神河町岩屋ほか
- ・砂防災害：忍辱(にんにく)川ほか9河川、20箇所
市川町下牛尾ほか
- ・道路災害：県道岩屋生野線ほか4路線、8箇所
神河町作畑ほか



台風12号により流出した橋梁(神河町岩屋)

イ 台風12号の教訓の水防活動への活用

洪水痕跡調査に基づく氾濫危険度の高い箇所の情報を市町と共有し、今後の水防活動に活用する。

② 治水安全度を高める施設整備

管内を代表する市川水系、平成16年の台風による洪水、高潮で浸水被害が生じた船場川、八家川において河川改修事業を進める。

ア 市川水系

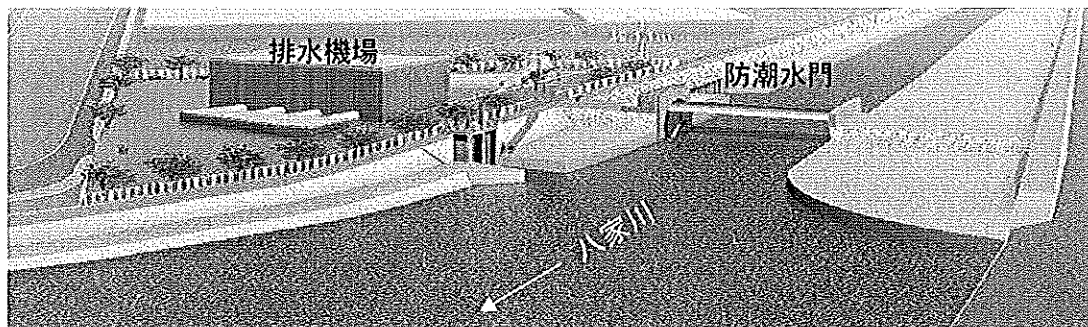
- ・市川本川(姫路市阿成地区)の低水護岸工事を推進
- ・支川振古川(市川町谷地区)の用地買収・護岸工事を推進

イ 船場川(調節池)

- ・分水施設の用地買収完了後、調整池工事に着手

ウ 八家川(高潮対策)

- ・防潮水門下部工の工事を進めるとともに、防潮水門上部工に着手

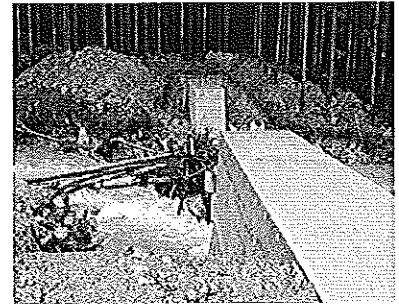


八家川河川改修事業[高潮対策] 排水機場・防潮水門整備イメージ

③ 土砂災害の未然防止の推進

ア 土砂災害対策の推進

平成21年8月の台風第9号災害等を教訓に策定した「山地防災・土砂災害対策緊急5箇年計画」(H21～H25)に基づき、荒廃林地下流での流木・土砂流出防止対策、災害時要援護者施設保全対策等を重点的に進める。



流木を捕捉した砂防えん堤

A 流木・土砂流出防止対策：(7箇所)

風倒木跡地などの荒廃林地からの流木・土砂対策を実施

砂防えん堤	けご下河川	姫路市 安富町名坂
流木止えん堤	上越知川右支溪	神河町 越知
治山ダム	神河町川上	
流木止治山ダム	姫路市安富町皆河ほか3箇所	

B 災害時要援護者関連施設保全対策：(6箇所)

老人ホーム、病院、幼稚園等の災害時要援護者関連施設を保全

砂防えん堤	大村川	姫路市 夢前町菅生澗 <small>すごうだに</small>
	板坂口下谷川	福崎町 高岡
	打越右奥谷川	姫路市 打越
急傾斜地崩壊対策	岡町(2)	姫路市 景福寺町
	砥堀(4)	姫路市 砥堀
	飾西(1)	姫路市 飾西

C 人家等保全対策：(6箇所)

保全人家が多い重要箇所(人家10戸以上)の保全対策を実施

砂防えん堤	寺家東谷川	市川町 上牛尾
	北奥川	姫路市 香寺町矢田部
	下村谷川	神河町 作畑
急傾斜地崩壊対策	長野	姫路市 長野
	西谷(1)	福崎町 西治
治山ダム	神河町中村	
森林整備	神河町中村	

山腹崩壊の復旧・落石対策を実施

落石対策	神河町岩屋
------	-------

イ 災害に強い森づくり(県民緑税事業)の推進

平成23年度から5年間延長された県民緑税を活用し、「緊急防災林整備」、「里山防災林整備」、「針葉樹林と広葉樹林の混交林整備」、「野生動物育成林整備」の第1期の4事業メニューを充実・継続実施するとともに、平成21年の豪雨災害における谷筋の立木の流出等の新たな課題への対応や県民ニーズを踏まえ、「災害緩衝林整備」や「住民参画型森林整備」などの新たな事業手法を加え、内容を拡充して実施する。

(2) 地域防災力の充実・強化

① 中播磨地域防災力強化促進

安全で安心な社会づくりの推進や防災・減災社会の実現を図るため、広く県民が防災について学ぶことを目的とした「地域防災講習会」を開催するとともに、フェニックス共済制度の普及と地域の安全・安心づくりに資するため、「中播磨防災・減災助成金」制度を実施する。

地域の夢推進事業 986 千円



防災訓練

② 新災害情報発信・普及推進事業

市町の避難場所を示すプレート等の設置に要する費用を補助するほか、住民への災害情報等の伝達手段の確保を支援する。

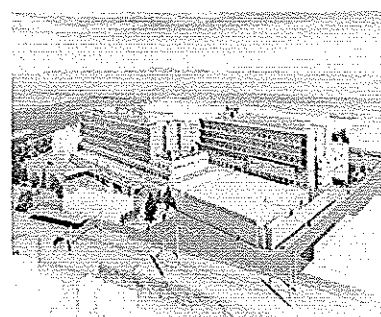
地域の夢推進事業 7,290 千円

(3) 救急医療確保対策の推進

① 救命救急センターの整備支援

中播磨・西播磨圏域における三次救急体制を確立し、重篤患者等の救命効果を高めるため、製鉄記念広畑病院が新たに開設する救命救急センターの整備を支援する。

【整備スケジュール】 H. 23年11月～
24年 施設整備
H. 25年3月開設予定



製鉄記念広畑病院の完成イメージ図

② 小児救急医療体制の推進

「小児救急医療検討会」の開催や住民への普及啓発を実施し、中播磨・西播磨圏域における、長期的・安定的な小児救急医療体制の構築を支援する。

- ・「小児救急医療検討会」の開催
- ・子どもの急病対応パンフレットの配布
- ・小児救急電話相談の周知

(4) 自殺対策事業の推進

中播磨における自殺対策を推進するため、関係機関との連携体制の構築、自殺に関する正しい知識や相談窓口等の普及啓発を推進する。

【事業内容】

① 関係機関ネットワーク連絡会議の開催

- ・実施主体：中播磨健康福祉事務所
- ・参集機関：姫路市・各町、医療、消費生活、警察、消防、職域等
- ・開催回数：2回
- ・内 容：各機関の取り組み、課題の共有と今後の検討

② 医療関係者等連絡会議

- ・実施主体：中播磨健康福祉事務所・神崎郡医師会
- ・参集機関：医師会（会長・理事等）精神科医・医療従事者等
- ・開催回数：1回程度
- ・内 容：うつ病医療の現状、課題と方策についての検討

③ 自殺対策研修会等の開催

- ・実施主体：町・中播磨健康福祉事務所
- ・対象：自殺対策相談窓口担当者、中播磨看護連絡会会員、平成22年度ゲートキーパー養成講座修了者、民生委員、一般住民等
- ・開催回数：2回程度
- ・内容：講義、グループワーク等

④ 普及・啓発活動

- ・実施主体：町・事業所・中播磨健康福祉事務所
- ・内容：こころの健康チェックシートの活用
- ・対象：住民、事業所従業員等
- ・回数：随時（地域、職域等関係機関と連携し、健診、会議、研修等の機会を活用）

(5) 中播磨地域ビジョンの推進

地域の夢推進事業 1,659 千円

中播磨地域ビジョン委員会と地域活動団体の連携・協力した取組を通じて、改訂ビジョンへの関心を高めるとともに、地域づくりの活動団体のネットワーク化を促進する。

(6) 地域づくり活動応援事業の推進

地域の夢推進事業 6,000 千円

地域団体等が地域資源を活用して行う中播磨地域のにぎわいづくりや地域の魅力を発信する取組を支援する。

(7) 農村地域力発掘支援事業を活用した交流の拡大と地域活性化

地域の夢推進事業 2,275 千円

農村の豊かな自然や景観、伝統文化、歴史的な施設等の地域資源を活かし、都市農村交流の拡大につなげるなど農村の活性化を支援する。

① 地域資源活用交流支援

地域資源を有効活用した多様な地域活動を通じて地域の活性化に取り組んでいる団体の活動経費の一部を支援

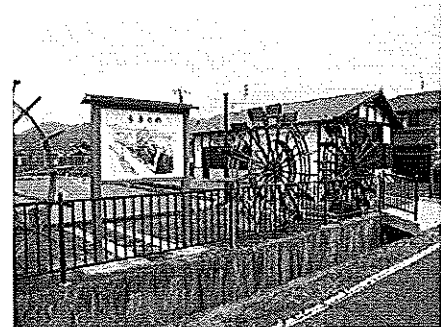
【実施箇所】 8地区

② 連携組織の育成支援

各活動団体が連携し、活動の広域的拡大を目指すため、連携組織（地域資源活用連携実行委員会）の運営を支援

③ 地域資源保全・整備支援

地域団体が主体となって実施する自然豊かな田園空間に相応しい地域資源の保全、整備を支援



農村地域力発掘支援事業イメージ

○ その他事業

- ・次世代（若者）の消費生活力向上支援 地域の夢推進事業 666 千円
- ・中播磨シルバーセーフティアップ作戦の展開 地域の夢推進事業 1,857 千円
- ・「播但線のマナーアップ運動」の展開 地域の夢推進事業 1,544 千円
- ・中播磨木造インターンシップによる技術継承支援 地域の夢推進事業 400 千円

2. 地域の自然と共生する農林水産業の推進

(1) 地域に根ざした農林水産業の推進

① 伝統野菜産地の復活

地域の夢推進事業 1,300 千円

生産量が減少している伝統野菜の復活を目指し、新規栽培者の掘り起こし、栽培技術・販路拡大研修会を通じ、産地の強化と生産量の拡大を推進する。

【伝統野菜】網干メロン、海老芋

② ⑥「播磨の食づくり」直売所整備事業

地域の夢推進事業 2,500 千円

農産物直売所での地元水産物直売施設の整備支援により、水産物直売という新たな販売方式の拡大を図り、漁業生産者の生産・販売の効率性を高め、地域水産物の需要拡大と漁家所得の向上を図る。



にぎわいを見せる直売所の販売風景

③ ⑦播磨野菜の産地創出モデル事業

地域の夢推進事業 1,800 千円

市街化区域において導入・栽培管理がしやすい小規模簡易ハウスを活用した野菜等生産の取り組みに支援し、新たな播磨野菜の産地をモデル的に創出し、野菜等の地産地消を推進することで播磨の食づくりにつなげる。

④ ⑧「中播磨6次産業化（農産加工）塾」開設事業

地域の夢推進事業 1,426 千円

「中播磨6次産業化（農産加工）塾」を開設し、高度な知識や技術を持った6次産業化（農産加工）に取り組む担い手を育成することにより、地産地消の推進と中播磨農業の活性化を目指す。

⑤ ⑨安全・安心な農産物の生産対策

地域の夢推進事業 470 千円

集落別カドミウム吸収抑制栽培確立の推進を図るため、簡易測定器材・測定キット等の導入を支援し、安全・安心なお米栽培を推進する。

⑥ ⑩地域特産物「もちむぎ」の生産・加工の支援

地域の夢推進事業 1,700 千円

「もちむぎのやかた」の麺工場における施設及び機械整備並びに、もちむぎの製粉施設の整備を支援し、もちむぎの販売促進、販路拡大を図る。

(2) 野生鳥獣の被害対策の推進

① シカ対策

農林業被害の深刻な状況を軽減するため、捕獲の拡大と被害防除のための防護柵設置、野生動物を寄せ付けない集落環境づくり等総合的な被害対策を推進する。

ア 一般狩猟、シカ個体群管理事業及び有害鳥獣駆除の拡大、シカ捕獲専任班及び大量捕獲わな設置

【捕獲目標：2,306 頭】

・シカ捕獲専任班の設置：姫路市及び神河町 各1班

・大量捕獲わなの設置：県下20基のうち5基

（姫路市3基、神河町1基、市川町1基）

イ 防護柵の設置の推進 【設置計画：41,058m】



シカ大量捕獲わなの設置状況

② サル対策

神河町において、生息3群の各群に対応した適正捕獲と、防護柵設置及び集落環境づくり等の総合的な被害対策を推進する。

- ・ サル出没総合対策事業による捕獲 【捕獲計画：未定】
- ・ 防護柵の設置の推進 【設置計画：18,000m】
- ・ サル追い払い講習会・研修会等の開催 【年7回開催】
- ・ 「サル監視員」の設置 【1名】

③ その他

ア イノシシ対策

被害発生地域での一般有害駆除による捕獲と防護柵設置により被害を軽減する。

イ 特定外来生物対策

近年、被害が急増しているアライグマやヌートリアについて、市町防除実施計画に基づき計画的な捕獲を推進する。

- ・ 外来生物被害対策事業により捕獲 【捕獲目標：450頭】

- ④ ⑧シカ肉・皮の有効活用に向けた普及啓発支援 地域の夢推進事業 300千円
シカ肉を活用した料理の試食やシカ皮加工品の展示を行い、県民への抵抗感を軽減し、人と野生動物の調和のとれた共存についての認識を深める。

3. 地域における地球温暖化防止対策の推進

- (1) 廃食用油リサイクル事業の普及啓発 地域の夢推進事業 252千円
家庭の廃食用油の回収を行い、バイオディーゼル燃料（BDF）に精製し利用を促進するために設置した「BDF普及促進協議会」を中心として、県民・学識経験者・行政等が一体となって地域から地球温暖化防止を推進する。
- (2) 親と子の夏休み環境日記運動の実施 地域の夢推進事業 1,136千円
親と子が夏休み期間中に環境日記（環境家計簿）をつけることを通して、日々の生活を見直すことにより、家庭から地球温暖化防止を推進する。
- (3) ⑧緑の庁舎づくり 地域の夢推進事業 240千円
姫路総合庁舎別館に緑のカーテンを設置し、冷房効率の向上を図ることにより、姫路総合庁舎から地球温暖化防止を推進する。

4. 自然とのふれあいを通じた環境学習・環境保全の推進

(1) ㊦自然環境を活用した環境学習の推進

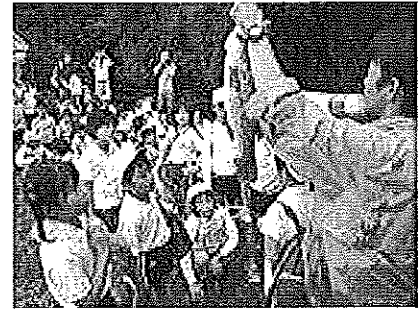
地域の夢推進事業 1,265 千円

感性豊かな子どもの時期から環境に対する関心を高め、環境を大切にす
る豊かな心を育成するため、中播磨地域の豊かな自然を活用した環境学習
「水辺の教室」や「水辺の自然環境学習キャンプ」を開催するとともに、
新たに子ども向けのテキストの作成を行い、環境学習をさらに推進する。

(2) 「みんなのため池」推進事業の実施

地域の夢推進事業 700 千円

地域の小学生や住民等を対象とした学習会等
を通じてため池が担う役割等について理解を深
めるとともに、地域ぐるみで保全する体制整備
を図るため、ため池教室の開催や環境保全活動
を支援する。



みんなのため池教室

① ㊦ため池教室効果検証

ため池教室の今後の方針を検討するため、
ため池教室参加者にアンケート調査を行い、
ため池教室の効果を検証する。

② ため池教室の開催

ため池の生物観察や希少生物の保全活動、小学校と連携した池干しな
どの体験学習会などを実施する団体に助成

【実施箇所】 2カ所

③ ため池環境保全活動支援

継続的な環境モニタリング・評価検証作業を通じて環境保全手法確立
に取り組む団体に助成

【実施箇所】 1カ所

Ⅲ 中播磨の魅力を活かした交流の地域づくり

1. 姫路城大天守保存修理期間中の集客対策の推進

(1) 中播磨食文化の発信

平成23年11月に姫路城周辺で開催された「B-1グランプリ in 姫路」及び「姫路食博2011」の成果を活かし、ご当地グルメによるまちおこし活動を推進するため、「姫路食博2012」の開催を支援するなど、県内外のイベントで地域の食文化の魅力を広く発信する。

地域の夢推進事業 1,800 千円



姫路食博2011

(2) 体験型観光の定着化支援

地域の夢推進事業 1,200 千円

中播磨地域における体験型観光を定着させるため、民間事業者等が行うモニターツアーや旅行エージェントを対象としたツアーなどの実施を支援する。

(3) 姫路を中心とした集客対策のためのキャンペーンの実施

地域の夢推進事業 400 千円

大都市での観光キャンペーンを実施するとともに、旅行社等に新たな旅行商品の造成を依頼し、誘客促進を図る。

(4) 「ひめじ田宴アート」の開催支援

地域の夢推進事業 512 千円

観光と農業の連携による地域活性化と農作業体験を通じた食育の推進を図るため、稲で姫路城を描く「ひめじ田宴アート」の開催を支援する。

【場 所】 姫路市夢前町玉田（書写山のふもと）

【内 容】 6月 田植え体験

8月 ライトアップ（書写山サマーフェスティバルと同時開催）

10月 稲刈り体験



ひめじ田宴アート（姫路城とB-1グランプリのロゴ）

○ その他事業

・観光ボランティアガイド育成支援

地域の夢推進事業 200 千円

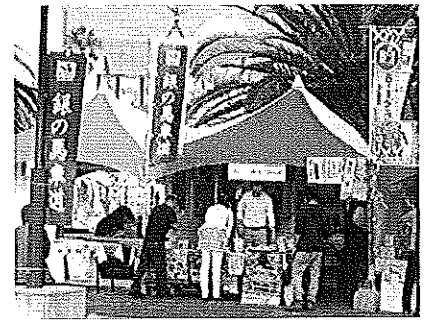
2. 「銀の馬車道」プロジェクトの総合的展開

(1) ⑧中播磨地域外への情報発信

地域の夢推進事業 750 千円

「鉱石の道」「海の道」との連携ツアーの支援や、域外へのPR強化を通じ、さらなる交流の促進や地域の活性化を図る。

- ・「鉱石の道」と「銀の馬車道」をつなぐバスツアー
- ・姫路港を発着する「海の道」船上ツアー
- ・域外イベントでのPRキャンペーン
- ・域外での関連商品の販売、ホームページ等による情報発信



ラジオ関西まつりでのPR出店

(2) 関連商品の開発支援

地域の夢推進事業 540 千円

「銀の馬車道」関連商品の開発支援を行うとともに、これまでに誕生した関連商品を効果的にPRし、販売を促進する。

【開発支援件数】 5件

(3) バスツアー企画実施の支援

地域の夢推進事業 667 千円

旅行社が企画する、保存修理中の姫路城、映画・ドラマのロケ地となった砥峰高原、家島諸島等「銀の馬車道」周辺の観光資源を巡るバスツアーに対して支援する。

- ・バス台数 20台（宿泊2台、姫路城日帰り10台、日帰り8台）

(4) 人情喜劇「銀の馬車道」劇団の公演支援

地域の夢推進事業 1,000 千円

幅広い年齢層の住民が主体となった地域づくりの実践例である人情喜劇「銀の馬車道」を、「銀の馬車道」のシンボルプロジェクトとして位置づけ、その公演活動を支援する。

- ・姫路市で開催（予定）

(5) リレーイベントの開催支援

地域の夢推進事業 1,600 千円

「銀の馬車道」や周辺の地域資源を活用し、リレーイベント等として商工会等が実施する産業祭等の地域イベントや地域ウォークに対して支援する。

- ・産業祭等の地域イベント 4箇所
- ・地域ウォーク 4箇所

(6) 沿線交流フェスティバルの開催

地域の夢推進事業 333 千円

銀の馬車道沿線の交流の促進を図るため、農山村地域の集落連携と都市の住民の理解と参画を呼びかけ、銀の馬車道沿線の農山村に残る自然・伝統文化や新たに取り組まれている地域活動の情報を発信する。

【実施場所】福崎町

【実施内容】・伝統芸能等の実演

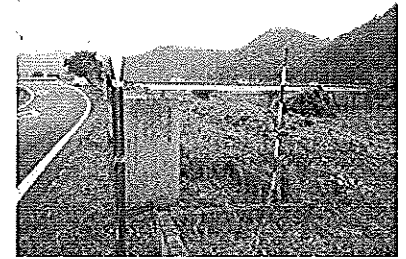
- ・管内市町の地域振興施策や都市農村交流等の事例紹介
- ・地域づくり講演、農産物の展示販売等

(7) ⑥沿道の拠点整備

地域の夢推進事業 26,500 千円

「銀の馬車道修築の碑」(姫路市砥堀)を修復し、周辺をミニパークとして整備する。併せて、沿道の環境整備も行い、沿道の魅力を高めることによって、交流の促進を図る。

- ・「銀の馬車道修築の碑」の修復とミニパークの整備、オープン記念行事の開催
- ・「銀の馬車道」周辺の沿道環境の整備



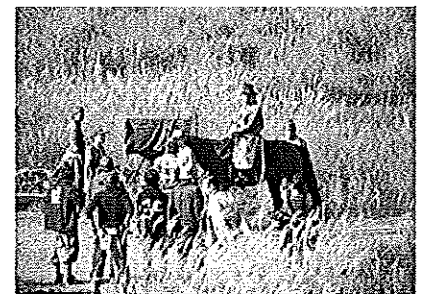
修築の碑周辺

3. ⑥映画・TVドラマ等のロケ地を活用した観光の振興

地域の夢推進事業 1,800 千円

映画「ノルウェイの森」や大河ドラマ「平清盛」のロケ地となった大河内高原を活用した観光振興の取組を支援するとともに、姫路城、書写山圓教寺をはじめとする他のロケ地等と一体的にPRし、管内全域の交流人口の増加を図る。

- ・大河ドラマ「平清盛」ロケ地(砥峰高原)と平清盛ゆかりの地を結ぶバスツアーの開催
- ・大河ドラマ「平清盛」ロケ地巡りウォーキングの開催
- ・中播磨ロケ地ガイドマップの作成



大河ドラマ「平清盛」ロケ風景

4. 地域のものづくりを強化する産学官連携の支援

地域の夢推進事業 1,000 千円

中播磨地域には、臨海部に集中立地する世界的シェアの企業や中小企業の製造工場をはじめ、県立大学工学部、近隣の理学部、SPRING-8、SACLA等の学術研究施設が集積している。

さらに平成23年4月には、県立大学産学連携機構や県立ものづくり大学校も新設された。

このような産学官に係る資源の効果的連携を図り、大学と地域企業との新たな技術交流の促進や、連携セミナーの開催等を通じたビジネス機会の創出を支援する。

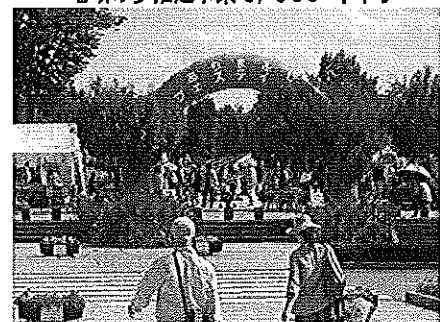
5. ふれあいの祭典、地域活動交流メッセの開催

(1) ⑥ふれあいの祭典の開催

地域の夢推進事業 3,500 千円

平成24年11月中旬に、姫路城周辺で「ふれあいの祭典」を開催する。

当日は「ひょうご健康福祉まつり」、「ひょうごエコフェスティバル」を同時開催するほか、「B-1グランプリ」の後継事業として「姫路食博2012」の同時開催も予定している。



ふれあいの祭典

(2) 中播磨地域活動交流メッセの開催

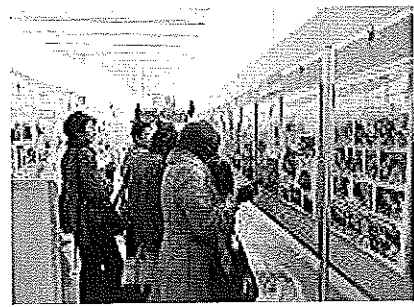
地域の魅力発信、元気なコミュニティづくりに取り組む地域団体の活動発表・情報交換を通じて、地域づくり活動の活性化を支援

【時期、場所】 平成24年11月（姫路市内）

【実施内容】 地域の特産品見本市、実践活動発表会、ポスターセッション等

※ ふれあいの祭典と同時開催

地域の夢推進事業 500 千円



中播磨地域活動交流メッセ